



暖かな季節“春”を迎えました



◇季節は移り変わり春です。

この冬は“暖冬”と呼ぶにふさわしく、降雪も少なく、気温も例年より高く暖かい気候が長く続きました。

そうは言っても、冬は冬なのでやっぱりそれなりに寒かった様な気もします。

また、せっかく雪が降っても積雪量が少なく、大雪が逆に恋しくなったりもしませんでしたか？

子供たちが少ない雪をかき集めて雪合戦や雪だるまを作ったりしている姿を見ると、もっと降り積もれば楽しそうなのと思う反面、大雪にならなくて良かったと思ったりもしました。

地球温暖化は、冬のシステムまで狂わせているのでしょうか？

◇前回この紙面にて発表しました「環境(エコ)川柳大賞」ですが、その後の反応が今ひとつなのが残念です。次回開催も検討していますので皆さんのたくいまれる才能を是非発揮していただきたいと思います。次回開催に際しては、投稿受付期間を長くしますので、皆さんからの投稿をお待ちしています。

◇さて、ISOも4月からは2009年度の活動に入っております。活動が活発にならなければいけない時期なのですが、例年この4月は書類の作成が多くて逆に停滞気味になります。やるべき事は決まっていますので気を抜かないで活動を推進するようお願いいたします。

本号の内容

P	環数	項目
1	1	4～6月に実施する事項
2	2	トキが長野にやって来た!
	3	会社組織変更
3	4	内部環境監査結果報告
4	5	環境関連トピックス
	6	モータ技術展について
	7	第6回サーベイランス審査について

印刷配布:ES,BC,MD,Q,JK,EM,RE,MRs,EM 専Ci/Kn/Na (15部)、ネット配信:ATo

日精電機ホームページURL

<http://www.nissei-motor.co.jp/>



平尾から望む残雪の浅間山と平尾山の尾根(右手前)
(2009年4月撮影:H.Musha)

1. 4～6月に実施する事項

・4月～6月及び7月期に実施/活動する事項です。

月	内容
2008年度 3月	2009年度 教育計画の作成/審査/承認 内部環境監査フォローアップ監査 内部環境監査クロージングミーティング EMPのまとめ(第四節:末日) 2008年度EMP総合評価/まとめ
2009年度 4月	マネジメントレビュー 環境方針の見直し 2009年度 目的・目標の設定 2009年度 EMPの作成 各文書類の見直し～5月初旬 定期環境管理委員会(月末か5月初旬) ※審査機関対応準備開始
5月	各種文書類、記録類の点検 第6回 サーベイランス審査(20/21日予)
6月	審査指摘事項へのフォロー(報告書) EMPまとめ(2009年度 第一節:末日)

※ EMP=「環境マネジメントプログラム」の略

審査までに、部署の記録類(教育、PDCA、点検)や文書類(手順書など)の見直しが終了しているように準備をお願いします。ふと気が付くと審査日は迫っています。早めの準備対応でゆとりを持って対応しましょう。

目的・目標は、2007年～2009年度の3カ年の終年となります。3年間の結果を集約する年となりますので活動が停滞しないように活発的なISOへの行動をお願いします。

4. 内部環境監査結果報告

2008年度内部環境監査が2月9日から12日にかけて実施されました。

内部監査員は、初回監査よりご苦労いただいている4名（依田課長、土屋課長、井出課長、菊池係長）により行われました。ここ数年は、被監査部署毎にリーダーを選出して実施されており内部監査員としての力量もUPされたと思われます。

(1) 監査日程

月 日	監査時間	監査リーダー	被監査部署	被監査部署の出席者
2月9日	9:00～10:00	土屋課長	開発課	依田課長、清水主任
	10:05～10:55	土屋課長	経理課	小林課長
	11:00～12:00	井出課長	管理課	土屋課長、岩井課長、櫻井
2月10日	9:00～10:00	菊池係長	製造課	油井課長、小林
	10:05～11:00	土屋課長	営業課	井出課長、中山課長
	11:05～12:00	菊池係長	品質保証課	古澤課長
2月12日	9:00～10:00	井出課長	プレス係	石井主任、柳沢
	10:05～10:50	依田課長	環境管理責任者／事務局	中山課長、武者係長
	11:00～12:00	井出課長	設備課	柳沢課長、菊池係長

(2) 監査チーム

監査チーム:被監査部署毎にリーダーを選出して1人1部署以上を受け持ち監査を実施しました。

(3) オープニングミーティング

監査前の初回会議(オープニングミーティング)は、2月4日の生産実行会議時に行われました。

(4) クロージングミーティング

3月**日の部署長朝礼時に実施し終了しました。

(5) 監査指摘事項の抜粋 [全文は掲載していません]

- ◆環境管理責任者／事務局：C指摘 2件
 - 4.4.5 文書管理 … マニュアルと環境法規一覧表において、文書保存期間に整合性が見られません
- ◆営業課：C指摘 1件
 - 4.4.2 力量、教育・訓練及び自覚 … 教育計画に基づいた実施記録が見えません
- ◆経理課：C指摘 1件
 - 4.4.6 運用管理 … 削減効果に対する記録類のアピールが不足しています
- ◆管理課：C指摘 1件
 - 4.4.2 力量、教育・訓練及び自覚 … 教育訓練の指導記録と受講記録の区別がされていません
- ◆製造課：C指摘 1件
 - 4.4.5 文書管理 … 文書のファイリングに工夫が必要と思われます
- ◆開発課：C指摘 1件
 - 4.4.6 運用管理 … 運用した結果についての記録が不足しています
- ◆品質保証課：指摘事項なし
- ◆設備課：C指摘 1件
 - 4.4.6 運用管理 … 運用した結果についての記録が不足しています
- ◆プレス係：C指摘 3件
 - 4.4.2 力量、教育・訓練及び自覚 … 教育受講記録がみえません

(6) 総括

・ISO活動も試用期間も含めて9年活動しておりますが、いまだ業務とISO活動が一体化していない様に受け取れます。以下の点は今後の活動に生かすように心掛けてください。

- * 実施した事項に対して必ず記録すること。
- * 文書は常に最新版を保持しておくこと。
- * 受理した情報は早急に発信し、利害関係者に知らせること。
- * 計画した事項にとらわれず、常に最新の案件を持って活動すること。(マンネリ化させない)

5. 環境関連トピックス

①この冬は記録的な暖冬

冒頭にも記述しましたが、この冬は記録的な暖冬となり各地で観測史上からも特異な記録を残しています。

松本と軽井沢では、2008年12月～2009年2月の平均気温が松本2.3度、軽井沢氷点下0.8度で、ともに平年を1.9度上回りました。1899(明治32)年から統計を取り始めている松本は、これまで最高だった1978年12月～79年2月の2.2度を0.1度更新。1942年からの記録が残る軽井沢も同期間の氷点下0.9度を0.1度上回った。

気象庁によりますと、今冬の平均気温が過去最高だったのは全国でほかに、釧路、広尾(ともに北海道)、河口湖(山梨県)の3地点でした。県内の他地点は長野2.3度(平年0.3度)、飯田3.3度(同1.7度)、諏訪1.4度(同氷点下0.4度)。長野県内で最高気温が零度を下回る「真冬日」は、平年約20日ある軽井沢でも5日しかなく、長野(平年約9日)と諏訪(同約7日)で1日ずつ、松本と飯田はなかった。

◆佐久の気温(2007年12～08年2月と08年12～09年2月の平均気温比較)

2007年12月	1.4度	2008年12月	2.2度(前年比 プラス0.8度)
2008年1月	マイナス2.1度	2009年1月	マイナス0.8度(前年比 プラス1.3度)
2008年2月	マイナス2.7度	2009年2月	1.1度(前年比 プラス3.8度)

真冬日の数・・・2008年1月：6日、2月：4日、2009年は1月・2月ともに真冬日は無し
昨年と比較しただけでも今年は平均気温が高いことが分かります。

②ゲリラ豪雨は今年もあるのか？(EIC ネット)

2008年の流行語にもなった「ゲリラ豪雨」。ここ数年、猛暑などの異常気象が毎年話題となっていますが、08年の夏は短時間で局所的な激しい雨を降らせた“集中豪雨”が各地で多発しました。

佐久での昨年の1時間最大降雨量としては8月30日の34mm(その日の24h降雨量は58.5mm)。全国では、8月26日から31日にかけての集中豪雨で愛知県岡崎市の1時間雨量146.5mmを記録しています。

今年も集中豪雨＝ゲリラ豪雨が発生するのでしょうか？

参考資料：EICネット、環境省、気象庁、信濃毎日新聞

6. モータ技術展について

TECHNO-FRONTIER 2009
第27回モータ技術展が幕張メッセにて
4月15日(水)～17日(金)
〔10:00～17:00〕の期間開催されます。

当社は出展しませんが、国内外のモーターメーカーが一堂に会する展覧会です。関係するユーザー企業も多く出展しています。

興味のある方は、団体(会社)で行く予定がありますのでお早めに応募下さい。インターネットでの事前登録が必要となります。

(次回、ISONewsで報告できそうな話題があれば取り上げて報告いたします)

7. 第6回サーベイランス審査について

今年度の審査は、5月20日、21日の2日間実施されます。審査員は、市村氏です。

下記に現在決定している審査の時間割を掲載します。審査対象となる部署は都合を合わせてください。お願いします。

月/日	時間	内容
5/20 水曜日	13:00-13:20	開始会議(部署長全員)
	13:20-13:40	経営者面談(経営層)
	13:40-16:00	管理責任者(環境管理責任者・事務局)
	16:00-16:40	審査チーム日毎会議
5/21 木曜日	16:40-17:00	組織との日毎会議(部署長全員)
	09:00-10:00	総務課/営業課
	10:00-11:00	製造課/プレス係
	11:00-12:00	品質保証課
	13:00-14:00	審査チーム日毎会議
	14:00-14:30	終了会議(部署長全員)

編集後記

◆年明けがこの前と思ったら、新年度が来てしまいました。審査も来月に控え、各部署においても書類等の作成や確認に追われていると思います。日頃から実施されている場合には苦でもありませんが、貯め込んでしまうと確認作業だけでも大変です。このISONewsも折を見ては作成していますが、さすがに過去のような8ページは作成できなくなりました。(残念)

◆次号：通巻14号 7月発行(予定)◆

企画・作成・編集：武者 弘文(副環境管理責任者)

発行責任者：中山 俊明(環境管理責任者)

発行：日精電機株式会社 ISO14001 環境管理事務局

お知らせ ISO14001 News は、季刊紙です。四半期に1度、1/4/7/10月に発行します。